

# 地域保健

9

2019

●特集

## 性暴力被害者支援

—現状と課題





6

【特集】

## 性暴力被害者支援—現状と課題

- 8 暴力と健康、犯罪被害問題を看護の知につなぐ— SANE 養成の取り組み  
加納尚美 (茨城県立医療大学・日本フォレンジック看護学会)
- 12 地方公共団体における犯罪被害者支援総合対応窓口調査報告から  
大岡由佳 (武庫川女子大学)
- 16 母子保健・乳幼児健診の現場から見えること  
山田典子 (日本赤十字秋田看護大学)
- 20 サイコロジカル・ファーストエイド (心理的応急処置) を保健師活動に  
大澤智子 (兵庫県こころのケアセンター)
- 24 知的障がい者の性的トラブルに向き合う 船山健二 (新潟県立看護大学)
- 28 社会調査が示すLGBTsにおけるDVと性暴力被害の現状 日高庸晴 (宝塚大学)
- 32 性犯罪の加害者とは？ 齊藤章佳 (大森榎本クリニック)
- 36 【事例】ワンストップ支援センター「なごみ」の取り組みから 長江美代子 (日本福祉大学)
- 42 【事例】犯罪被害者支援の窓口から 稲吉久乃 (中野区)
- 46 【事例】性暴力の被害者・加害者を生まないための予防活動  
小葉松洋子 (湯の川女性クリニック)
- 50 【資料】性暴力被害者支援に役立つ資料集

2 ひよこ、ホップ、ステップ、ジャンプ! ▶ 笹恵未さん・齋藤南さん・槻木由果さん (山形県長井市)

62 ピープル ▶ 橘ジュンさん (特定非営利活動法人 BOND プロジェクト代表)

68 レポート ▶ 健やか親子 21 (第2次) の進捗状況

74 NEWS ▶ 地域共生社会推進検討会が中間取りまとめ

76 NEWS ▶ 厚生労働省、「地域・職域連携推進ガイドライン」改訂案を提示

80 予告 ▶ 高知公衆衛生学会と『孤島の太陽』上映会

90 情報BOX

96 次号予告/奥付

### 連載

52 いのちに向き合う《第3回》/浜垣誠司

54 生活習慣を変えるコミュニケーション技術  
《第3回》/磯村毅

56 罪を犯した人の生活と健康支援《第3回》/船山健二

58 虐待予防は母子保健から《第3回》/鷺山拓男

66 ESSAY 国際保健《第33回》/松田正己

82 保健師のための閑話ケア《第84回》/藤本裕明

86 中臣さんの環境衛生ウォッチング《第69回》/中臣昌広

ひよこ

ホッポ。★ドテッポ。★ジャンプ!!



それぞれが看護の臨床経験を生かし、  
三者三様、協力しながら切磋琢磨しています！

笹恵未さん

齋藤南さん

槻木由果さん

● 長井市役所健康課  
健康推進係



登録有形文化財に指定されている長井市旧長井小学校第一校舎前で。「まなび」と「交流」をテーマとし、市民の多様な交流を促進する事業が行われている

文=太田美由紀 (ライター) 写真=神保 誠  
※写真は左から笹さん、齋藤さん、槻木さん



# 性暴力被害者支援

## ❖現状と課題❖

2004（平成16）年に成立した犯罪被害者等基本法により、これまで官民挙げての被害者支援の取り組みが推進され、現在は第3次犯罪被害者等基本計画も始まっている。近年では、市区町村に犯罪被害者支援の対応窓口が設置され、設置率は99.7%と高い。しかし、具体的に関係機関とどのような被害者支援や連携を行っているかについては、まだ把握されていない部分も多いという。本特集では、犯罪被害者支援の中でも、トラウマケア、感染症や妊娠・出産、児童虐待、DVなど、保健師が深く関わる問題が重なることが多く、これまであまり深く語られることがなかった性暴力を取り上げる。



- 
- P 8** 暴力と健康、犯罪被害問題を看護の知につなぐ — SANE 養成の取り組み  
◎加納尚美 (茨城県立医療大学・日本フォレンジック看護学会)
- 
- P12** 地方公共団体における犯罪被害者支援総合対応窓口調査報告  
◎大岡由佳 (武庫川女子大学)
- 
- P16** 母子保健・乳幼児健診の現場から見えること  
◎山田典子 (日本赤十字秋田看護大学)
- 
- P20** サイコロジカル・ファーストエイド (心理的応急処置) を保健師活動に  
◎大澤智子 (兵庫県こころのケアセンター)
- 
- P24** 知的障がい者の性的トラブルに向き合う  
◎船山健二 (新潟県立看護大学)
- 
- P28** 社会調査が示す LGBTs における DV と性暴力被害の現状  
◎日高庸晴 (宝塚大学)
- 
- P32** 性犯罪の加害者とは？  
◎斉藤章佳 (大森榎本クリニック)
- 
- P36** 【事例】 ワンストップ支援センター「なごみ」の取り組みから  
◎長江美代子 (日本福祉大学)
- 
- P42** 【事例】 犯罪被害者支援の窓口から  
◎稲吉久乃 (中野区)
- 
- P46** 【事例】 性暴力の被害者・加害者を生まないための予防活動  
◎小葉松洋子 (湯の川女性クリニック)
- 
- P50** 【資料】 性暴力被害者支援に役立つ資料集
- 



# 橘 ジュン さん

●特定非営利活動法人BONDプロジェクト代表

生きづらさを抱え孤立する少女たちには、  
気持ち代弁する大人が必要。

社会や家族、周囲の人々に対する不信感により、生きづらさを感じていたり、居場所がなく孤立して  
いたりする少女たちがいる。橘ジュンさんが代表を務めるBONDプロジェクトは、そうした彼女たち  
の相談に乗り、メンタルケアや保護を行っている。さまざまう心を持つ若者の支援や、保健師さんとの連  
携について語ってもらった。

●取材・文……………白井美樹（ライター）

## 居場所のない少女たちの声を フリーペーパーで伝える

いろいろな背景から、家庭や学校、社会  
に自分の居場所を見出せないでいる青少年  
は、日本中に数多くいる。孤立した思いを  
抱きながら、家を出た彼らが往々として足  
を向ける先は、渋谷などを代表とする、混  
沌とした大都会の街頭である。

橘ジュンさんは、そんな少女たちを対象  
に取材活動が続けてきた。そして、彼女た  
ちの声や姿を、パートナーであるカメラマ

ンのKENさんとともに、フリーペーパー  
『VOICES』で伝えてきた。

「2005年に『VOICES』を創刊し  
たのは、居場所を求めて街をさまよう彼女  
たちの気持ちを知りたかったからで  
す。その中には、誰にもどこにも声をあげ  
られず、自傷行為、オーバードーズ、援助  
交際などに走る子も少なくありません。そ  
んな子たちのリアルな声を伝えたかったの  
です」

街頭に佇む少女にいきなり声をかけて  
も、普通は警戒されるのが落ちだろう。し

かし、『VOICES』を差し出して、話  
を聞きたいと言うと、誌面をパラパラとめ  
くりながら、承諾してくれる子も多いそう  
だ。

## ある少女との出会いから 分かった社会の理不尽さ

橘さんは、渋谷の街頭をパトロールして  
いたとき、ある少女と運命的な出会いをし  
たという。

「どう見ても街になじんでいない少女が、  
目の前を歩いていました。話を聞くと、彼



## 第40回 日本肥満学会

The 40th Annual Meeting of Japan Society for the Study of Obesity

会 長：横手 幸太郎（千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学教授）



## 第37回 日本肥満症治療学会学術集会

The 37th Annual Meeting of the Japanese Society for Treatment of Obesity

会 長：細谷 好則（自治医科大学 消化器・一般外科 教授）

副会長：木村 穰（関西医科大学附属病院 健康科学 教授）

健康長寿社会への

肥満症総合戦略

*Bridge over Obesity*

事前参加登録の詳細は下記公式 Web サイトをご覧ください

<http://www.jtbw-mice.com/jasso40-jsto37/>

【会期】

2019.11.2(土)-3(日)

【会場】

東京国際フォーラム

大会  
事務局

第40回日本肥満学会 事務局長：小野 啓（千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学）

〒260-8670 千葉市中央区玄鼻1-8-1

第37回日本肥満症治療学会学術集会 事務局長：春田 英律（自治医科大学 消化器・一般外科）

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1

運営  
事務局

株式会社JTB 西日本MICE事業部（営業時間：9：30-17：30 土・日・祝祭日は休業）

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号MPR本町ビル9階 TEL：06-6252-2830 FAX：06-6252-4015

E-mail：jasso40-jsto37@jtb.com



特集

## 高齢者の保健事業と介護予防の 一体的実施に向けて

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について  
越田拓 (厚生労働省保険局高齢者医療課課長補佐)
- 後期高齢者の質問票について 平野真紀 (厚生労働省保険局高齢者医療課保健事業推進専門官)
- 通いの場への期待と展望 近藤克則 (千葉大学予防医学センター教授、井手一茂 (千葉大学大学院)
- フレイルについて 北村明彦 (東京都健康長寿医療センター研究所部長)
- 国保データベースの活用法 鎌形喜代実 (国民健康保険中央会調査役)
- 事例1 船橋市 高橋日出男 (船橋市保健所健康づくり課長)
- 事例2 東近江市 夏原善治 (東近江市健康福祉部地域医療政策課管理監)
- 事例3 群馬県 神山智子 (群馬県健康福祉部地域包括ケア推進室認知症主監)
- 事例4 群馬県後期高齢者医療広域連合  
太田百合子 (群馬県後期高齢者医療広域連合保健事業課長)
- 座談会「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施～保健師の役割を中心に～」  
【出席者】 津下一代さん (あいち健康の森健康科学総合センターセンター長) =司会  
飯島勝矢さん (東京大学高齢社会総合研究機構教授)  
秋山美紀さん (慶應義塾大学環境情報学部教授)  
鎌田久美子さん (日本看護協会常任理事)  
山田祐子さん (全国保健師長会副会長、南相馬市健康福祉部次長兼長寿福祉課長)

ひよこ、ホップ、ステップ、ジャンプ! 田中良佳さん (青森県上十三保健所指導予防課)

ピープル 副島賢和さん (昭和大学大学院保健医療学研究科准教授)

※変更になる場合がございますので、ご了承ください。

地域保健  
令和元年 9月号

令和元年 9月1日発行/隔月 (奇数月) 1回1日発行  
発行人 菅 国典  
制作・発行 〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-22  
株式会社 東京法規出版  
振替 00160-1-371595

【購読の申し込み】 TEL 03-5977-0300  
FAX 03-5977-0385  
ウェブ [www.chiikihoken.net](http://www.chiikihoken.net)

【内容の問い合わせ】 TEL 03-5977-0353 E-mail [chiikihoken@tkhs.co.jp](mailto:chiikihoken@tkhs.co.jp)

◎表紙・本文デザイン=新海妙子  
◎印刷・製本=(株)上野印刷所  
◎編集長=須賀健次  
◎編集員=松岡康子

本誌に掲載された著作物の  
複写・転載等の許諾権は、  
株式会社東京法規出版が保  
有しています。

## バックナンバー紹介

2018年5月号

特集「自殺総合対策を効果的に進めるために  
～自殺総合対策のポイントと実効性ある展開を  
目指して～」

自殺対策を効果的なものにするためのポイントと地域  
自殺対策推進センターの役割、既に自殺対策計画作成  
に着手している事例などを紹介する。

2018年7月号

特集「母子保健と虐待予防の一体的な取り組  
みに向けて  
～子育て世代包括支援センターと市区町村子  
ども家庭総合支援拠点～」

子育て世代包括支援センターと支援拠点の整備状況お  
よび、それらの一体的な運営に向けて動き出した先進  
事例を紹介する。

2018年9月号

特集「爆走するデータヘルス改革  
～2020年から始まるデータヘルス時代と保健  
師の仕事～」

2020年に本格稼働を目指すデータヘルス改革につい  
て解説。識者による「鼎談」では同改革が保健師の仕  
事に与える影響について展望する。

2018年11月号

特集「高齢化するひきこもり」

ひきこもりの平均年齢は年々上昇している。現状と課  
題、脱出に向けた各地の取り組み、保健師が担うべき  
役割についてまとめる。

2019年1月号

特集「刑務所と地域との連携 保健師は健康課  
題を担えるか  
～女子受刑者の問題を中心に～」

刑務所にいる人の多くは、必要な支援につながらず、  
社会から孤立した人たち。地域に帰ってくる住民に、  
保健師はどんな支援をすればよいかまとめる。

2019年3月号

特集「胎児性アルコールスペクトラム障害を防ぐ」  
妊婦のアルコール摂取により胎児に影響が出る胎児性  
アルコールスペクトラム障害（FASD）のわが国にお  
ける現状と問題点について取り上げる。

特別座談会「地域保健の未来を拓く」  
—厚生労働省での経験から

出向・研修生という形で厚生労働省で働く、地方自治  
体の保健師5人が自らの経験と今後の展望について  
熱く語る。

2019年5月号

特集「新時代「令和」の保健師8つの論点」

令和の幕開けにあたり、保健師に関係する8つの論  
点を取り上げて展望を示す。内容は総論および①キャ  
リアパスとキャリアラダー②委託事業③地区担当制と  
業務分担制④統括保健師⑤多職種連携⑥家庭訪問⑦プ  
レゼンテーション⑧地域共生社会。

2019年7月号

特集「災害時に配慮を要する在宅療養者への支  
援  
～難病等で医療的ケアが必要な人を中心に～」

地震や豪雨などの自然災害が頻発している。災害時に  
医療的ケアが必要な人に保健師がどのような支援をす  
ればよいかをまとめた。

お申し込みは

(株) 東京法規出版 地域保健編集部 FAX: 03-5977-0385

※バックナンバーの価格 (2016年3月号まで) 857円+税+送料151円  
(2016年5月号から) 1,370円+税+送料151円

## 『地域保健』購読のご案内

- 年6回、隔月〔奇数月〕1日発行
- B5判、総100頁(本文96頁、表紙4頁)
- 価 格 1冊あたり 1,370円+税、送料151円  
年間購読 《公費前納および個人》7,990円(税込、送料弊社負担)  
年間購読 《公費後納》8,878円(税込、送料弊社負担)  
※書店の方は下記にお問い合わせください。

お申し込み

電話 03-5977-0300 FAX 03-5977-0385 ウェブ <http://www.tkhs.co.jp>

## DVD商品のご案内

保健指導に新たな切り口を！  
ナッジを踏まえた“話し方のポイント”や  
“資料の作り方”なども紹介。  
一人1本、一家に2本。  
手に置いておきたいDVDです。

## 専門職向け DVD 伝え方の極意を学ぶ

# わたしのいうことを 聞いてくれないの？

日本を元気にするみなさんへ



NHK「ためしてガッテン」元専任ディレクター  
北折 一

### あなたは自分の保健指導に自信がありますか？

特定保健指導がはじまって10年。  
毎年いらっしゃるゲスト様に毎回同じことをお伝えしてはいませんか？  
専門的な知識はもう十分にあるのに、対象者の行動変容までつながらない。  
保健指導のセオリーどおりなのに、対象者にうまく伝わらない。正しい情報を伝えているのに、話を聞いてもらえない。そんな状況を打破するために、  
今までとは違うアプローチ方法を学んでみませんか？  
NHK「ためしてガッテン」元専任ディレクターの北折一さんが、あの人をその気にさせる「伝え方の極意」を伝授します！  
ガッテン流保健指導メソッドの基礎編で伝え方のセンスを磨き、新たな切り口をぜひ手に入れてください。

### 内容充実の2枚組！



DVD00070

### 【体験北折流】はこちらから！

鳥肌がたった！  
北折流って楽しい！  
話が弾む！  
保健指導が  
何倍も面白くなる！  
言われたとおりしたら、大成功！

キーンとした  
対象者のハートを  
わしづかみ！  
手ごたえ最高一  
わかってもらえて  
ついニッコリ！



監修・講演 NHK「ためしてガッテン」元専任ディレクター 北折 一

特別定価 10,000円(税別) DVD00070

仕様:DISC1 88分 DISC2 90分/  
DVD VIDEO/DOLBY DIGITAL/COLOR/STEREO

※学校・専修学校・自治体・企業などでの教育目的に限り非常  
利での上映・館外貸し出し可の権利処理済み。



なんで？ テレビの情報  
には飛びつくのに！

- [1] そろそろやめませんか。正しいことをきちんと伝える健康情報
- [2] 発表！これが番組構成の「黄金レシビ」(でした…)
- [3] 北折流。メタボ退治の伝え方！
- [4] ここから間違えてるからね。
- [5] プロの皆さま、人々をどう幸せに導きますか？



そうだ!! テレビの人に  
聞いてみよう!!

- [1] 比べてガッテン！「北折前」vs「北折後」。練る子は育つ！
- [2] プロの皆さま、人々をどう幸せに導きますか？～保健指導編～
- [3] どう答える！？面談の「困ったちゃん」。
- [4] では、発表しましょーか。北折流「困ったちゃん」対策。
- [5] 人々をどう幸せに導きますか？～話の組み立て編～  
【最後に】 皆さまの、よりよい「お仕事」のために…

ホームページからご購入いただけます。  
<https://www.tkhs.co.jp>

北折一 DVD

検索